

今月から み~んな みなべ町民!!

9月5日(日)、旧南部町と旧南部川村でそれぞれ最後の町民運動会、村民総合体育大会が開催されました。快晴のこの日、両町村の大会は大勢の人たちの笑顔と歓声で大盛り上がりでした。そして、今月いよいよ みんな同じ「みなべ町民」になります。



みなべ町誕生!!

まことに喜ばしい

50年目に実現できた合併

みなべ町長職務執行者

山田五良

深い歴史と文化を共有する南部郷が一つになって、本日新しい「みなべ町」がスタートしました。

昭和の合併のとき当然一つになってなければならなかった南部郷が、50年目にして実現できたことは、まことに喜ばしい限りであります。

この合併は、仲良し合併をモットーにし、相互の信頼と互譲の精神をもって成り立っています。合併の効

果を上げるには、先ず第一に一体性を確立することにあります。特に町職員が融和一致することが必須要件

でありますから、永年の旧町村意識や慣習を払拭して早く新町職員になり切って職務を遂行してください。

町民の皆さんも合併の主旨を十分ご理解くださいまして、これまた小異を捨てて大同に付いて力を合わせて新まちづくりにお励みくださいますようお願いいたします。



現代は、三位一体改革が推進されていますから、これからの地方財政は今までのような感覚で執行することはできません。特に国、県への

依存体質から脱皮して自立の道を歩まなければなりません。さらには地方自治体間の競争の時代にも入ってきます。

幸い、みなべ町は自力を付けるのに諸条件が整っています。特産みなべの梅、みなべの魚、みなべの野菜、みなべの観光、紀州備長炭などの農林水産商工業を振興させ、教育文化福祉を充実させていけば、力強いブランド町に仕立て上げられると思っています。

なお、合併は山・前南部町長さんと二人三脚で進めてきましたが、山さんがゴール直前で病に倒れられたことは、ご本人はもとより、全町民にとつてまことに残念なことでありました。ご快復の一日も早からんことをお祈りいたします。

町長職務執行者は・・・両町村長が合併の前日に失職し、新町長が選挙されるまでの間、町長の代わりとなって職務を行います。両町村長の協議によって山田・前村長が職務執行者に就任しました。

合併までの経過

昭和29年8月

南部町、岩代村が合併し、新制南部町となる。

昭和29年12月

上南部村、高城村、清川村が合併し、南部川村が誕生する。

平成13年5月

田辺周辺10か市町村で「田辺周辺市町村合併研究会」設立

平成14年4月

「田辺広域任意合併協議会」が発足

平成14年6月

南部町と南部川村は「田辺周辺10か市町村合併協議会」への不参加を表明

平成14年7月

「南部町・南部川村合併研究会」設置

平成14年11月

「南部町・南部川村合併協議会」設置

平成15年1月

合併協議会が「合併ま

海・山・川の恵みのなかで 人が輝く快適なコンパクトタウン

住民と地域にとつて

有意義で理想的な合併

和歌山県知事

木村 良樹

みなべ町の誕生を心からお祝い申し上げます。

今回の合併は、本県では40年ぶりとなりますが、関係の皆様のご尽力に對しまして、あらためて敬意を表します。

さて、三位一体の改革など地方の行財政を取り巻く環境は激変の最中にあり、特に、県内の市町村は地方交付税の依存度が高いことから、昨今の地方交付税の大幅な削減の影響を受け、

今後とも大変厳しい状況が続くものと考えられます。

こういった厳しい局面に、合併によるスケールメリットを活かし、国の財政支援を活用しながら、対処することは、最良の選択であり、

さらに、文化を共有し、住民の生活圏域や経済活動が古くから密接な関係を持つ南部郷が一つになる「みなべ町」の誕生は、住民福祉の維持・向上と地域全体の発展にとつて、非常に有意義であり、理想的な合併であると考えます。

まれることと存じますが、県としましては、道路整備をはじめ精一杯の支援を行つて参りたいと考えています。

昨年末の阪和自動車道御坊～みなべ間の開通や本年7月の世界遺産登録という絶好の機会に、従来できなかった新たなまちづくりを今後展開され、名実ともに日本一の「梅の里」「炭の里」として、みなべ町がますます飛躍されますよう祈念いたします。



今後は、住民の方々と行政・議会が一緒になつて、新町まちづくり計画に基づき、みなべ町の発展に取り組

戦後の合併

昭和28年9月、国が「町村合併促進法」を公布、その後3年あまりで5511の町村が減り、約2000の新しい市町村が誕生しました。和歌山県でも昭和28年12月に「県町村合併促進審議会」を設置、県内の町村に合併を促しました。その結果、昭和20年12月に4市28町172村であったのが、昭和39年までの20年間に154町村が消滅、7市36町7村となりました。最後の合併は昭和39年10月、田辺市へ西牟婁郡牟婁町が編入されたものでした。

ちづくりに関するアンケート」実施

平成15年2月

合併協議会が「新町の名称に関する住民アンケート」実施

平成15年5月

新町名を「みなべ町」、合併期日を平成16年10月1日と確認

平成15年12月

県知事立ち会いのもと両町村が、合併協定書に調印。翌日、両町村議会で合併関連議案を全会一致で可決

平成16年3月

県議会で、南部町と南部川村の合併議案を全会一致で可決

平成16年4月

総務大臣が南部町と南部川村の合併を官報で告示

平成16年5月

みなべ町の町章決定

平成16年10月

南部町と南部川村が合併し、「みなべ町」誕生

ありがとう!!

南部町



「町のためにありがとう」、物故者に黙祷をささげました

南部町閉町式

9月18日(土)、「南部町閉町式」が紀州南部ロイヤルホテルで、約200人が出席して開催されました。式はプラムコーラスの皆さんによる合唱「祭歌(さんか)」南部の四季に寄せて」で開会しました。その後、町で生き、町でがんばって逝った物故者への黙祷、町行政のために尽力してくださった個人、団体の皆さんへの感謝状贈呈などが行われました。式上、9月3日付で退職した山 繁雄前町長に代わって、町長職務代理者杉本正博助役が「町制施行から107年、そして岩代村と合



プラムコーラスの歌声に合わせて、肅々と町旗を降納しました

併して50年たった今年、町の歴史を閉じます。これまで町を支えてきてくださった方々、そして今、支えてくださっている方々に深く感謝します。これからは南部川村の方々と力を合わせて、小さくともキラリと光るまちづくりを実現していただきたいと思えます」と述べました。最後に、プラムコーラスの「祭歌」の歌声にのせて町旗の降納、そして出席者全員による万歳三唱が行われました。

なお、感謝状を贈呈したのは次の皆さんです。(敬称略)

【個人】

教育行政

大塚和央(北

道)、後藤清(東

吉田)、芝茂(片

町)、西野正和

(塚)、羽柿章夫

(西岩代)、藤野

幸夫(北道)

産業振興

植本進(埴

田)、松川嘉之

(東岩代)、三前

雅信(北道)、宮

本孝一(東吉

田)、山中純一(芝)、山本安雄(塚)

地方自治発展

赤木孝(芝)、天野仁(埴田)、

井上光博(山内)、切本誠一(気佐

藤)、草分正彦(北道)、愛川昭一

郎(西岩代)、志場一子(北道)、

玉井尚(片町)、外山裕(埴田)、

中井賢次(塚)、中松武雄(南道)、

羽柿靖雄(西岩代)、平松泰一(東

岩代)、宮 常一(芝崎)、村上頼

男(埴田)、山崎喜久雄(北道)、

山中邦夫(芝崎)

福祉行政

池本文一(新町)、石山卓男(片

町)、河本晋千鹿浦)、出口文字(東岩代)、中西和子(南道)、舟本清(気佐藤)、宮本宏(東吉田) 保健衛生行政

岩崎泰人(片町)、堅田 子(同)、堅田尚生(同)、辻村武文(東吉田)、出口信幸(北道)、野村吉彦(同)、口卓也(芝)、廣瀬倫章(新庄)、本多孝也(片町)、南良尚(同)

【団体】

愛之園保育園、岩代遺族会、紀州みなべ梅干協同組合、社会福祉法人なかよし福祉会、ひかり幼稚園、南部遺族会、みなべいなみ農業協同組合、みなべ観光協会、南部生活学校、給食サービスパランティアグループ、漁業協同組合、交通指導員会、社会福祉法人 南部町社会福祉協議会、手話サークル陽だまり、傷痍軍人会、商工会、消防団、人権推進委員会、心身障がい児者父母の会、青少年育成町民会議、青年団、体育協会、農業振興協議会、花の会、母親クラブ、婦人防火クラブ連絡協議会、仏教会、保健推進委員会、民生児童委員協議会、朗読ボランティアはあとグループ、身体障がい者福祉連盟、みなべの環境を考える会、南部婦人会、社会福祉法人やおき福祉会、南部ライオンズクラブ

南部川村 ありがとう



コーラスたんぽぽと紀州梅林太鼓による村歌で、幕が開けました

南部川村閉村式
9月18日、保健福祉センターで、自治功労者や村の振興に貢献された約200人が出席する中、「南部川村閉村式」が行われ、南部川村50年間の歴史に別れを告げるとともに新町スタートへの期待を寄せました。

式典は、「コーラスたんぽぽ」のみなさんと紀州梅林太鼓の演奏による、村歌の斉唱で幕をあげ、山田村長が「いよいよ9月末日でゴールとなりますが、その翌日から新しいスタートが切られます。新生みなべ町は深い歴史を共有する南部郷が一つになるもの



「私たちの南部川村」へ万感の思いを込めて「ばんざーい!!!」

で、経済・文化とも自力の持つ自治体になると確信いたしました。式辞を述べました。

続いて、今日まで村の発展や振興にご尽力いただいた自治功労者や村内関係団体に感謝状が贈られ、その後、村歌の演奏とともに村旗降納が行われました。

式の最後には、ふるさと『南部川村』への感謝の気持ちを込め、出席者全員で万歳三唱を行いました。

なお、感謝状を贈呈したのは次の皆さんです。〔敬称略〕

《個人》

【自治功労】

(故)谷本勘蔵、(故)井口固、大野正雄(清川)、(故)堀口茂次、(故)筋本與一郎、(故)東善一、(故)坂本喜太郎、(故)谷城福松、武市弘(晩稲)、安井治三郎(東本庄)、寺本恵一(筋)、丸山清治(西本庄)、藤原奨(東本庄)、小山博(谷口)、(故)辻忠男、平野勇(島之瀬)、(故)林貞助、片岡徳次郎(谷口)、(故)新谷光蔵、澤井秀雄(清川)

【社会福祉功労】

(故)森清一、赤坂太次郎(東本庄)、横山健市(西本庄)、中村操(清川)、上野一男(谷口)、湯川宗哲(滝)、大野久夫(清川)

【保健衛生功労】
東滋(谷口)、東冬彦(東本庄)、(故)大嶋馨、大嶋仙哉(広野)、(故)鈴木英夫

【産業功労】
(故)系川國太郎、(故)山秀

吉、(故)山本虎雄、(故)大野友吉、(故)谷中正夫、山正直(晩稲)、庄司太二(谷口)、(故)小山貞一、(故)竹中勝太郎

【教育功労】

(故)鈴木友一、(故)西川裕、橋本随暢(西本庄)、(故)永井憲一、(故)青田静一郎、山崎杉松(東本庄)、(故)和田教眞

【特別功労】
前芝宗三郎(福岡市)

《団体》

谷口区、筋区、徳蔵区、熊岡区、晩稲区、東本庄区、西本庄区、滝区、熊瀬川区、高野区、土井区、市井川区、広野区、島之瀬区、東神野川区、木ノ川区、軽井川区、大川区、名之内区、選挙管理委員会、消防団、交通指導委員会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会、戦没者遺族連合会、身体障害者福祉連盟、母子保健推進員会、農業委員会、農林業振興協議会、梅の里源蔵塾、梅料理研究会、梅郷クラブ、梅の里観梅協会、商工会、森林組合、備長炭生産者組合、みなべいなみ農業協同組合、紀州みなべ梅干協同組合、建設業組合、教育委員会、体育協会、体育指導員会、文化協会、青少年育成村民会議、老人クラブ連合会、連合婦人会、連合青年団、合併研究会

閉町・村を前に肅々と平成16年第3回定例会開会

南部町、南部川村で最後の議会

《南部町》

南部町最後の議会、平成16年第3回議会定例会は9月1日(水)から15日(水)まで15日間の会期で開かれました。

この定例会では23議案、10認定、1報告が上程され、慎重審議の結果、いずれも可決、認定されました。

町道路線の認定について 勝栄谷線(埴田)など13路線が町道として認定されました。

町道路線の変更について 町道・諏訪前線(山内)など2路線の起点・終点などの変更が認定されました。

町道路線の廃止について 町道・桜川添線(山内)の廃止が認定されました。

平成16年度町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算にそれぞれ1710万円を追加し、総額42億9137万8千円とする議案が可決されました。

主な歳入は土地分譲事業

特別会計からの繰入金1700万円、主な歳出は財政調整基金積立金1700万円です。

平成16年度町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出予算にそれぞれ415万1千円を追加し、総額8億729万4千円と

する議案が可決されました。

歳入は前年度からの繰越金、歳出は返還金です。平成16年度町土地分譲事業特別会計補正予算(第3号)

資本的支出の予定額に1700万円を補正し、総計1720万円とする議案が可決されました。

の繰出金です。平成15年度各会計歳入歳出決算の認定について 次の平成15年度各会計歳入歳出決算がそれぞれ認定されました。

一般会計

国民健康保険特別会計

老人保健特別会計

介護保険特別会計

住宅新築資金等貸付事業特別会計

農業集落排水事業特別会計

公共下水道事業特別会計

公共用地先行取得事業特別会計

別会計

水道事業特別会計

土地分譲事業特別会計

平成15年度(財)町開発公社事業報告及び決算報告並びに平成16年度事業計画及び予算報告について

(財)町開発公社(国民宿舎紀州路みなべ)の平成15年度事業と

決算、16年度事業計画と予算が報告されました。

平成16年度岩代東部地区かんがい排水施設工事の請負契約について

同工事の請負契約について、指名競争入札の結果、7129万5千円で、(株)池田土木と契約を締結することが可決されました。

平成16年度南部町・南部川村地域公共ネットワーク基盤整備事業(その1)光ファイバー敷設工事の請負契約について

同工事の請負契約について、指名競争入札の結果、8326万5157円で、(株)関西テック和歌山支店(和歌山市)と契約を締結することが可決されました。

《南部川村》

南部川村最後の議会、平成16年第3回議会定例会は9月2日(木)から15日(水)まで14日間の会期で開かれました。この定例会では7認定、1承認、20議案が上程され、慎重審議の結果、いずれも認定、承認、可決されました。



9月1日～15日まで開催された南部町最後の議会



議会最終日、28年間町行政のリーダーとして尽力してきた山 繁雄前南部町長に、町議会が感謝状を贈りました。



9月2日～15日まで開催された南部川村最後の議会

南部町と南部川村が合併して「みなべ町」が誕生することに関連して、両町村が加入していた県内や郡内などの各組合組織の規約なども変更されることとなります。その変更にあたって下記の各議案が両町村の議会で可決されました。

田辺周辺広域市町村圏組合を組織する地方公共団体の数の増減及びこれに伴う規約の変更について

和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の増減とこれに伴う規約の変更について

和歌山県市町村職員退職手当事務組合を組織する町村及び一部事務組合数の増減並びに和歌山県市町村職員退職手当事務組合規約の変更について

日高郡十ヶ町村及び御坊市老人福祉施設事務組合規約の変更に関する協議について

田辺市周辺衛生施設組合を組織する地方公共団体の数の増減及びこれに伴う規約の変更について

日高広域消防事務組合規約の変更に関する協議について

田辺市ほか6カ町村青少年補導センター事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及びこれに伴う規約の変更について

公立紀南病院組合を組織する地方公共団体の数の増減及び公立紀南病院組合規約の変更について

南部町、南部川村及び龍神村と御坊周辺広域市町村圏組合との間における視聴覚ライブラリーに関する事務の委託に関する規約の廃止について

日高郡町村公平委員会からの脱退について

日高地方市町村職員研修協議会からの脱退について

美浜町、日高町、由良町、川辺町、南部町、印南町、中津村、美山村、龍神村、南部川村及び大成中学校組合指導主事共同設置組合からの脱退について

南部町、南部川村環境衛生事務組合の解散及び解散に伴う財産処分について

南部町・南部川村合併協議会の廃止について

田辺市、南部町、南部川村道路組合の解散について

た。

平成15年度各会計歳入歳出決算の認定について

次の平成15年度各会計歳入歳出決算がそれぞれ認定されました。

一般会計

国民健康保険事業特別会計

老人保健特別会計

介護保険特別会計

簡易水道事業特別会計

農業集落排水事業特別会計

鶴の湯特別会計

専決処分の承認について

(平成16年度村一般会計補正予算(第3号))

歳入歳出予算にそれぞれ

5419万6千円を追加し、総額43億2109万9千円とする議案が可決されました。

主な歳入は県補助金3340万円など、歳出は農林

施設災害復旧費です。

(この議案は緊急を要したた

め、議会へ上程する前に村長の権限で決定された専決処分です)

土地改良事業の開始について

小倉谷地区で団体営農林

漁業用揮発油税財源見替農

道整備事業を開始すること

が可決されました。

普通財産の譲渡について

東本庄地内の土地11筆を

東本庄生産森林組合に譲渡する議案が可決されました。

普通財産の譲渡について

西本庄地内の土地3筆を西本庄生産森林組合に譲渡する議案が可決されました。

平成16年度南部川村一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算にそれぞれ

4680万円を追加し、総額43億6789万9千円と

する議案が可決されました。

東神野川地内の土地を購入する議案が可決されまし

た。

主な歳入は財産売却収入4400万円など、主な歳

出はふるさと創生基金積立金4400万円などです。

土地の取得について

東神野川地内の土地を購入する議案が可決されまし

た。

みなべ町職員配置表

10月1日付けで一覧表の通り職員の配置を行います。

総務課 (役場2階・ 72-2015)

職名	氏名	住所	前職名
参事 総務課長 事務取扱	井川 憲行	気佐藤	町参事・産業振興課長
主幹 人事係長 事務取扱	谷前 政宜	土井	村総務課主幹
防災監 防災係長 事務取扱	松川 史朗	埴田	町都市計画課長補佐
課長補佐兼 庶務秘書 係長	片井 登志枝	埴田	町総務課係長
課長補佐兼 財政係長	西本 豊	熊岡	村総務課企画員兼財政班長
総括係長	中野 晴弘	埴田	町総務課係長
行政係長	鴨本 博基	市井川	村総務課行政班長
主査	栗山 友味	東吉田	村総務課主査
総務課付 (係長級)	築山 頌子	堺	村上南部保育所保育士
総務課付 (主査級)	泰地 順子	芝	町町民課主事
総務課付 議会担当 (課長級)	仲 啓一	片町	町議会事務局長
総務課付 議会担当 (企画員級)	林 康博	東本庄	村うめ課長補佐
総務課付 議会担当 (総括係長級)	東川 智奈美	西本庄	村議会事務局企画員

(議会事務局職員は議会議長によって任命されます。)
そのため正式な決定は初議会以後になります。



出納室 (役場1階・ 72-2596)

職名	氏名	住所	前職名
参事 出納室長 事務取扱	花光 均	芝	町参事・出納室長兼収入役職務代理者
総括係長	前田 伊久雄	徳蔵	村出納室企画員
主査	田中 重美	東吉田	町出納室主事

企画管財課 (役場2階・ 72-2142)

職名	氏名	住所	前職名
参事 企画管財課 長事務取扱	小谷 芳正	筋	村総務課・合併事務局参事
副課長兼 住宅係長	大江 弘一	西本庄	町総務課・合併事務局主幹
企画員 広報公聴係 長事務取扱	寺谷 敦	清川	村総務課・合併事務局課長補佐
課長補佐兼 庶務係長	四斗 辺京子	芝	町企画室総括係長
総括係長 企画係長 事務取扱	井上 弘	堺	町建設課係長
管理係長	瀧川 昇	西本庄	村産業課主任
主任	木田 勝紀	田辺市	町建設課主事
主査	井出 高明	筋	村総務課主査
主査	武市 梓	晩稻	村総務課主査

商工水産課 (役場2階・ 72-1337)

職名	氏名	住所	前職名
課長	児玉 文一	芝崎	町町民課長
副課長	碓 崇	田辺市	村建設課長
課長補佐兼 庶務係長	高木 裕子	北道	町建設課総括係長
総括係長 水産係長 事務取扱	寺本 俊夫	山内	町産業振興課係長
総括係長 商工観光係 長事務取扱	谷本 忠広	埴田	町総務課・合併事務局係長

税務課 (役場1階・ 72-2162)

職名	氏名	住所	前職名
課長	富山 勝	高野	村税務課長
主幹	野田 敏廣	芝崎	町町民課企画員
課長補佐兼 庶務係長	植本 睦美	埴田	町町民課長補佐
総括係長 収納徴収係 長事務取扱	和田 浩司	埴田	村税務課長補佐
総括係長 住民税係長 事務取扱	長瀬 一也	清川	村産業課企画員
資産税係長	池端 明	新庄	町町民課主事
主査	大野 智哉	谷口	村税務課主査
主事	鎌倉 孝行	東神野川	村総務課主事

健康福祉課 (保健福祉センター1階・ 74-3337)
(社会福祉センター・ 72-5252)

職名	氏名	住所	前職名
課長	汐崎 啓治	東岩代	町保健福祉課長
副課長兼社会福祉係長	楠谷 隆夫	土井	村住民課主幹兼総括課長補佐
企画員 庶務係長事務取扱	寺本 敦子	筋	村住民課長補佐兼保健福祉センター長
課長補佐兼障害福祉係長	矢田 巳佐子	芝崎	町保健福祉課総括係長
総括係長 健康推進係長事務取扱	土井 幸代	土井	町保健福祉課係長
総括係長	大谷 佐良子	熊岡	村住民課企画員
総括係長	花光 淑子	御坊市	町保健福祉課保健師
総括係長 老人福祉係長事務取扱	尾崎 聡	田辺市	町保健福祉課係長
主任	庄司 真弓	東吉田	村住民課主任
主査	古田 智美	御坊市	町保健福祉課保健師

保険課 (役場1階・ 72-2544)

職名	氏名	住所	前職名
課長	田中 友喜	山内	町企画室長
企画員 国民健康保険係長事務取扱	田中 一朗	西本庄	村住民課長補佐
課長補佐兼福祉医療係長事務取扱	湯川 純子	芝	町生涯学習課総括係長
総括係長 介護保険係長事務取扱	石上 千草	片町	町保健福祉課保健師
主任	大地 徹	晩稲	村住民課主任
主任	柴田 一人	気佐藤	町保健福祉課主事
主任	高田 幸平	片町	町保健福祉課主事
主事	龍神 章人	清川	村建設課主事

環境課 (役場1階・ 72-3111)

職名	氏名	住所	前職名
課長	坂本 努	山内	町生活環境課主幹
企画員	峯 敏明	南道	町議会事務局企画員
課長補佐兼施設業務係長	山本 浩	芝	町生活環境課総括係長
課長補佐兼廃棄物対策係長	桂 弘文	谷口	村環境課企画員兼生活環境班長
環境係長	新谷 典子	東吉田	村環境課主任
主査	二葉 雄一	東本庄	村建設課主査
主事	谷 栄太郎	埴田	町生涯学習課主事

町民課 (役場1階・ 72-2161)
(第2庁舎窓口・ 74-2400)

職名	氏名	住所	前職名
課長兼保育所長	中村 弘美	熊瀬川	村議会事務局長
主幹	岡村 佳子	東岩代	町町民課主幹
課長補佐兼町民係長	木村 周平	田辺市	町町民課総括係長
課長補佐兼窓口係長	中島 知子	東本庄	村住民課企画員(戸籍担当)
課長補佐兼記録係長	鳥本 みやぎ	東岩代	町町民課係長
年金係長	堀口 勝	晩稲	村住民課主任
主査	畑野 亜季	西本庄	村住民課主査
主査	竹中 幸恵	北道	町議会事務局主事
南部保育所			
副所長	田中 順子	山内	南部保育所総括主任保育士
主任保育士	梶本 文子	印南町	同主任保育士
主任保育士	前地久仁子	上富田町	同保育士
主任保育士	中井 三保子	芝崎	同保育士
(課長補佐級) 調理員	小松 節子	芝崎	同主任調理士
保育士	東 弘香	山内	同保育士
上南部保育所			
副所長	植村 紀美子	島之瀬	上南部保育所副所長
主任保育士	庄司 光代	谷口	同主任保育士
主任保育士	水崎 恭子	晩稲	同主任保育士
主任保育士	中川 美恵子	西本庄	同保育士
保育士	藤井 昌代	埴田	同保育士
保育士	米澤 栄子	滝	同保育士
調理員	土畑 とみ子	東本庄	同調理員
調理員	井口 ちえ子	西本庄	同調理員
高城保育所			
副所長	井戸 陽子	高野	高城保育所主任保育士
保育士	小川 法子	晩稲	同保育士
保育士	内川 智秋	熊岡	同保育士
調理員	岩本 幹子	東本庄	同調理員
清川保育所			
副所長	庄司 香代子	北道	清川保育所主任保育士
主任保育士	森本 里美	谷口	同保育士
保育士	坂本 勢津子	晩稲	同保育士



建設課 (第2庁舎1階・ 74-3277)

職名	氏名	住所	前職名
課長	栗山光夫	東吉田	町都市計画課長
主幹 管理係長事務取扱	吉本正二	晩稲	村建設課主幹(高速道路対策担当)
総括係長 工務係長事務取扱	中嶋和夫	晩稲	村建設課企画員兼工務班長
総括係長 都市計画係長事務取扱	阪口好文	埴田	町建設課係長
主任	越本進男	高野	村建設課主任
主任	大谷茂紀	印南町	村建設課主任
主任	宇杉美保	白浜町	村建設課主任
主査	寺本拓也	片町	町建設課主事

地籍調査課 (第2庁舎2階・ 74-3335)

職名	氏名	住所	前職名
課長	柳田孝二	芝崎	町南部保育所長
副課長	安井宏之	東本庄	村建設課主幹(地籍調査事業担当)
主幹	前田祥一	北道	町産業振興課主幹
企画員	岡崎博	東本庄	村建設課長補佐
総括係長	谷村行則	徳蔵	村住民課企画員
総括係長	吉澤一男	芝崎	町企画室係長
総括係長	岩崎道則	晩稲	村建設課企画員兼地籍班長
主任	稲田久里子	滝	町総務課主事
主査	山本幸規	晩稲	村産業課主査
主査	土井祥裕	高野	村建設課主査
主査	武田孔秀	徳蔵	村うめ課主査

下水道課 (浄化センター1階・ 72-3605)

職名	氏名	住所	前職名
課長	長滝勉	清川	村住民課長兼高城保育所長
企画員 庶務係長事務取扱	高井弘子	東吉田	町都市計画課長補佐
企画員 工務係長事務取扱	中松啓次	東本庄	町都市計画課長補佐
企画員 管理係長事務取扱	西口文治	滝	村環境課長補佐兼下水道班長
総括係長	福田浩治	美浜町	町都市計画課係長
主任	瀧川英之	西本庄	村環境課主任
主任	堀口和宏	埴田	村環境課主任
主任	松田卓也	田辺市	町都市計画課主事
主査	大木正規	新庄	町都市計画課主事

農林課 (第2庁舎1階・ 74-3275)

職名	氏名	住所	前職名
参事 農林課長事務取扱	梅本栄一	西本庄	村総務課・参事兼総務課長
副課長	川口節生	東吉田	町建設課主幹
企画員 農業振興係長事務取扱	阪本満	芝崎	町産業振興課企画員
企画員 農政係長事務取扱	小谷昇一	東岩代	町建設課長補佐
企画員 工務係長事務取扱	櫻本孝美	市井川	村産業課長補佐
総括係長	中家ひろみ	印南町	村産業課企画員
総括係長 林業振興係長事務取扱	宮崎明弘	晩稲	村産業課企画員兼振興班長
総括係長	小西利博	田辺市	町産業振興課係長
主任	下浦学	高野	村産業課工務班長
主査	山崎充宏	印南町	町建設課主事

うめ課 (第2庁舎1階・ 74-3276)

職名	氏名	住所	前職名
課長	林秀行	東本庄	村うめ課長兼うめ振興館長
企画員 振興係長事務取扱	森本典男	新庄	町産業振興課長補佐
総括係長	船谷長弘	熊瀬川	村うめ課企画員
総括係長 試験研究係長事務取扱	平喜之	清川	村うめ課企画員兼試験研究班長
主任	和田佳秀	筋	村産業課主任
主査	林尚和	東本庄	村うめ課主査

水道課 (役場1階・ 72-3085)

職名	氏名	住所	前職名
課長	伏見文雄	東神野川	村産業課長
課長補佐兼 工務係長	中川好紹	新庄	町生活環境課長補佐
課長補佐兼 業務係長	平井由紀美	埴田	町生活環境課係長
総括係長	大野弘人	東本庄	村環境課企画員兼水道班長
総括係長	前田善伸	島之瀬	村環境課企画員
主任	泰地正幸	芝	町総務課主事
主査	井上博昭	山内	町生活環境課主事

みなべ町教育委員会部局 職員配置表

生涯学習課 (生涯学習センター2階・ 74-3134)

職名	氏名	住所	前職名
参事 次長兼生涯学習課長事務取扱	片井 昌平	山内	町参事・教育次長兼生涯学習課長・総務学校教育課長事務取扱
中央公民館長兼図書館長	久保 正一	高野	村環境課長
主幹 社会教育係長・青少年係長事務取扱	松根 伸	芝崎	町企画室企画員
課長補佐兼生涯学習係長	古居 悦子	東吉田	町産業振興課長補佐
社会体育係長	下浦 智久	高野	村学校課主任
主査	前田 一樹	徳蔵	村中央公民館主事
総括係長(南部公民館)	三尾 治	東岩代	町生涯学習課総括係長
総括係長(中央公民館)	野中 直弘	西本庄	村税務課企画員
課長補佐(高城公民館)	稲田 利夫	滝	村生涯課企画員兼高城公民館主事
総括係長(清川公民館)	出合 敬悟	清川	村生涯課企画員兼清川公民館主事
図書館長補佐	片家 富子	滝	町図書館係長
(課長補佐級) 図書館主任	宮崎 裕司	芝崎	町図書館主任
(課長補佐級) 図書館主任	中田 勝	埴田	町図書館主任
(係長級) 図書館主任	尾家 順子	清川	村生涯課図書司書
(係長級) 図書館主任	後藤 由佳	田辺市	町図書館主事
図書館主査	山本 博也	東岩代	町図書館主事

学校教育課 (生涯学習センター2階・ 74-2191)

職名	氏名	住所	前職名
課長	石橋 勝	高野	村教育次長兼学校課長
総括係長 庶務係長 事務取扱	岩本ひろみ	西本庄	村学校課企画員兼総務学校班長
総括係長 学事係長 事務取扱	山下 浩昭	片町	町生涯学習課係長
南部幼稚園長	宮本文代	田辺市	町南部幼稚園長
同主任教諭	堅田 登美子	芝崎	同主任教諭
同主任教諭	小林 恵子	片町	同教諭
給食センター調理員	谷口 恵美子	筋	村給食センター調理員
給食センター調理員	青木 早苗	東本庄	村給食センター調理員
給食センター調理員	前田 美千代	徳蔵	村給食センター調理員
給食センター調理員	谷本 むつみ	西本庄	村給食センター調理員
給食センター調理員	東 美智子	晩稲	村給食センター調理員
用務員	宮本 和子	清川	清川小学校用務員



職員の退職

合併を前に次の職員が退職しました。

旧南部町

庄司義行(参事兼総務課長事務取扱)、永岡幸男(建設課長)、大川崇(町民課総括係長)、楠川和夫(生涯学習課主幹)、庄司哲朗(総務学校教育課企画員)、児玉和子(同課総括係長)

旧南部川村

辻本忠雄(生涯課長兼中央公民館長)

みなべ町役場の電話は、各課へダイヤルイン

みなべ町役場の電話は、旧南部川村役場方式を採用して、各課へ直接かかるダイヤルインになりました。電話交換を通す手間と時間がはぶけますので、ぜひご利用ください。

なお、みなべ町役場代表番号は 72-2015 です。かけたい課の番号が分からないときなどにご利用ください。課の名前、係員の名前、用件などをお聴きして、役場、第2庁舎、保健福祉センター(旧南部川村保健福祉センター)、生涯学習センター(旧南部川村村民センター)、社会福祉センター(旧南部町保健福祉センター)の各課へおつなぎします。

なるべくなら各課直通のダイヤルインを利用していただければ幸いです。もし、間違っても別の課へかけてしまっても、転送することができますのでご安心ください。

各課の電話番号は、この広報紙、また、この広報紙と一緒にお届けした「速報版 合併後のくらしの便利帳」をご覧ください。

議会事務局	72-1334	農林課	74-3275	保健福祉センター(健康福祉課)	74-3337
出納室	72-2596	建設課	74-3277	社会福祉センター(健康福祉課)	72-5252
健康福祉課	74-3337	学校教育課	74-2191	生涯学習センター(中央公民館)	74-3334
地籍調査課	74-3335	生涯学習課	74-3134	町立図書館 ゆめよみ館	72-1410
うめ課	74-3276			浄化センター(下水道課)	72-3605

10月から「みなべ町役場」の電話は各課へ直接かかるダイヤルインに。
(各課の番号は上記をご覧ください)
なお、代表番号は 72-2015です。

みなべ町の主な行政施設

みなべ町役場(旧南部町役場)

1階 町民課、保険課、税務課、環境課、水道課、出納室、助役室、2階 総務課、企画管財課、商工水産課、町長室、3階 議会事務局、議場

みなべ町役場第2庁舎

(旧南部川村役場)

1階 町民課第2庁舎窓口、建設課、農林課、うめ課、2階 地籍調査課

みなべ浄化センター

(旧南部浄化センター)

1階 下水道課

みなべ町生涯学習センター

(旧南部川村村民センター)

1階 中央公民館、2階 学校教育課、生涯学習課、教育長室

みなべ町保健福祉センター

(旧南部川村保健福祉センター)

1階 健康福祉課

みなべ町社会福祉センター

(旧南部町保健福祉センター)

1階 社会福祉センター 健康福祉課 窓口

この日、みなべ町人権擁護委員さんも人権にかかわる相談をお受けします。また、登記に関する相談もお受けします。

旧南部町

「合併後のくらしの便利帳」をお届けします



「合併後の手続き方法などはこのようになります」

この広報紙と一緒に冊子『速報版・合併後のくらしの便利帳』をお届けしました。みなべ町役場各課の仕事内容、各官公署や各事業所への手続きなどを掲載しています。参考にしてください。

くわしくは企画管財課へ。

印鑑登録証、10月1日から新町のものに交換します(認め印必要)

10月1日(金)から、印鑑登録証を旧町村のものから新町のもの(カード)へ交換します。旧町村の印鑑登録証と認め印を持って、町民課、第2庁舎窓口、高城支所、清川支所へお気軽においでください(無料)。家族の分も持ってきていただければ一緒に交換できます。印鑑登録証明書発行の際にも交換できますので認め印も一緒にご持参ください。くわしくは町民課へ。

10月18日～24日は「秋の行政相談週間」

10月18日(月)～24日(日)は「秋の行政相談週間」です。

みなべ町では、総務大臣から委嘱された旧南部町、旧南部川村の行政相談員さんがそれぞれ相談をお受けします。

10月の予定は次の通りです。相談はどちらへしていただいても結構です。

旧南部川村

とき 10月7日(木)午前10時～正午

時～正午

ところ みなべ町生涯学習センター(旧南部川村村民センター)

とき 10月20日(水)午後1時40分から

ところ みなべ町役場(旧南部町役場)

国や県、町などの役所の仕事や手続き、サービスなどで「困っている」「こうしてほしい」「納得がいかない」「ことなどがありません」と、ご遠慮なく相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

くわしくは総務課へ。

町内各小学校で来年度新入学予定児健康診断

平成17年度春、みなべ町立小学校への新入学予定児童の就学時健康診断(内科・

眼科・知能検査など)が次の通り予定されています。

なお、来年度の新入学予定児童は平成10年4月2日～11年4月1日生まれです。



南部小学校 10月26日(火) 受付 午後1時から

新入学予定児童82人

岩代小学校 10月29日(金) 受付 午後1時から

新入学予定児童10人

上南部小学校 11月10日(水) 受付 午後1時から

新入学予定児童32人

清川小学校 11月10日(水) 受付 午後1時15分から

新入学予定児童9人

高城小学校 11月17日(水) 受付 午後1時20分から

新入学予定児童20人

予定児童のお家へは個人通知します。くわしくは学校教育課へ。

おしらせ

役場各課 電話番号 (代) 72-2015	総務課 72-2015 企画管財課 72-2142 町民課 72-2161 (第2庁舎窓口) 74-2400 税務課 72-2162	保険課 72-2544 商工水産課 72-1337 水道課 72-3085 下水道課 72-3605 環境課 72-3111
--------------------------------	--	--

10月11日、紀南文化会館で「笑顔のちから」

(社)白浜・田辺青年会議所が、まちづくり事業「笑顔のちから」その微笑みがまちをかえる」を次の通り開催します。
入場は無料、あなたの笑顔を魅せていただければOKとのこと。お誘い合わせでご来場ください。



とき 10月11日(月)体育の日(午前11時)
ところ 紀南文化会館
内容 絵画展示会(私の大好きな笑顔)午前11時
・展示ホール、国土交通省認定・観光カリスマ 衰谷 穆氏講演会 午前11時
・小ホール、上山遺児育英会ブース 午後1時・2階エントランスホール、ハッピースマイルコンサート・BBBコンサート
午後2時・大ホール

くわしくは同会議所(22-8763)へ。

11月14日、法務局くらしの相談所がパピシなどで開

和歌山地方法務局が、「法務局くらしの相談所」を県内5か所で開設します。土地建物の売買や相続、土地の分筆や建物新築、地代家賃などの供託、近隣関係やいじめなどの人権問題、遺言の方法など、困っていることがあったら、お気軽にご相談ください。
とき 11月14日(日)朝10時～夕4時

「ようこそ! みなべ町へ」
町へのお客様に一言かけてあげてください



「ようこそ! みなべ町へ」。今月から新町・みなべ町へ観光客をお迎えします。昨年1年間の観光客は旧南部町が約53万人、旧南部川村が約16万人でした。

「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録された今年、行楽の秋には多くの観光客の来県が予想され、「みなべ町」を訪れるお客様もより多くなるとおもわれます。

お客様には、わが町「みなべ町」の良さを少しでも知ってもらい、好印象を持って帰っていただきたいものです。

もし、慣れない土地で困っている方を見かけたら、「こんにちは」「何かお困りですか」「どこからいらっしゃいましたか」...というように、一言声をかけてあげてください。

旅先で受けた親切や温かい人情は忘れられない思い出になります。

「みなべ町」の一番の観光資源は、町に住む皆さん一人一人の温かい心です。

21187)へ。
団(07343
くわしくは同財
人が必要です。
みには連帯保証
なお、申し込
15日(火)まで
期間 来年3月
申し込み受付
円以内
以内、私立3万
(2)高校生・高専生
国立2万円
学生 国公立4万円以内、
私立5万円以内、
貸与奨学金(月額) (1)大
学生・新入学生
募集人員 県内30人(在
子弟
害で就労不能になった方の
児や労働災害遺児、労働災
ていた勤労者の交通災害遺
就労不能になった方の子
弟、(3)県内事業所に勤務し
労働災害遺児、労働災害で
県内に住む交通災害遺児、
円以下の勤労者の子弟、(2)
勤務する税込年収600万
対象 大学(短大)生、高
校生、高専生で、(1)県内に
住む、または県内事業所に
住む、または県内事業所に

ところ オークワパピリオンシティ(田辺市)、同口マンシティ(御坊市)、ほか

くわしくは和歌山地方法務局総務課庶務係(0734225131)へ。

10月6日～8日、子ども人権110番開設

県子どもの人権専門委員会が、10月6日(水)～8日(金)まで、「子どもの人権110番」を開設します(時間は朝9時～夕6時)。
0734252704
(和歌山地方法務局人権擁護委員室内)

いじめ、体罰、不登校など、子どもの人権にかかわるすべての問題について、専門委員が電話で話を聞いてくれます(無料・秘密厳守)。ご遠慮なくお電話ください。

10月9日(土)以降も月々金曜日(祝日除く)朝8時30分～夕5時、同じ番号で電話をお受けします。

県労働者福祉財団が来年度奨学生を募集中

県労働者福祉財団が、次の通り来年度奨学生を募集しています。

対象 大学(短大)生、高校生、高専生で、(1)県内に住む、または県内事業所に勤務する税込年収600万円以下の勤労者の子弟、(2)県内に住む交通災害遺児、労働災害遺児、労働災害で就労不能になった方の子弟
募集人員 県内30人(在学学生・新入学生)
貸与奨学金(月額) (1)大
学生 国公立4万円以内、
私立5万円以内、
(2)高校生・高専生
国立2万円
以内、私立3万
円以内
申し込み受付
期間 来年3月
15日(火)まで
なお、申し込
みには連帯保証
人が必要です。
くわしくは同財
団(07343
21187)へ。

議会事務局	72-1334	農林課	74-3275	保健福祉センター(健康福祉課)	74-3337
出納室	72-2596	建設課	74-3277	社会福祉センター(健康福祉課)	72-5252
健康福祉課	74-3337	学校教育課	74-2191	生涯学習センター(中央公民館)	74-3334
地籍調査課	74-3335	生涯学習課	74-3134	町立図書館 ゆめよみ館	72-1410
うめ課	74-3276			浄化センター(下水道課)	72-3605

10月12日、南紀養護学校の学校見学会へ

県立南紀養護学校が、肢体不自由教育への理解をより深めてもらうために、次の通り学校見学会(後期)を開催します。関心のある方はぜひご参加ください。

とき 10月12日(火)朝9時15分～昼12時15分

ところ 同校(上富田町岩田)

前もって申し込みが必要です。くわしくは同校(47-2118)へ。

パートタイムの説明会がハローワーク御坊で

パートタイム労働ガイダンス&相談会が次の通り開かれます(無料)。パートタイム労働に関する法律、保険や税金に関する説明会と相談会です。お気軽にご参加ください。

とき 10月19日(火)朝10時～、11月10日(水)朝10時～

ところ ハローワーク御坊
参加希望の方は、(財)21世紀職業財団和歌山事務所

(0734751765)へ。

心強い公正証書。10月1日～7日は「公正週間」

10月1日(金)～7日(木)は「公正週間」です。

公正証書とは、大切な契約書や遺言書などを法務大臣が任命した公正人に公正証書として作成してもらい、トラブルの防止をはかる制度です。公正証書は、一般の私文書に比べ強い証拠力があります。また、公正証書の原本は公正役場で厳重に保管されるので、秘密は厳守され、紛失したり偽造されたりする心配もありません。

くわしくは田辺公正役場(田辺市下屋敷町37、22、1873)へ。

必ず加入を。10月は労働保険適用促進月間

10月は「労働保険適用促進月間」です。

労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、労働者が安心して働く

ことのできる職場環境をつくるための保険です。そのため、労働者を一人でも雇っている事業主は、必ず労働保険に加入しなければなりません。

加入の手続きなどくわしくは御坊労働基準監督署(0738223571)へ

また、旧南部町の方はハローワーク田辺(222626)へ、旧南部川村の方はハローワーク御坊(0738223527)へお問い合わせください。

なお、来年4月以降、みなべ町は労働基準監督署は田辺(224694)、ハローワークも田辺の管轄となる予定です。

10月は仕事と家庭を考える月間

10月は「仕事と家庭を考える月間」です。

少子化が歯止め無く進む今、仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しは重要な課題です。厚生労働省では社会全般の理解を深めるために各種の活動を展開して

います。事業主の皆さんもこの月間を機に、仕事と家庭を両立できる職場環境づくりをより推進していただければ幸いです。

くわしくは和歌山労働局雇用均等室(0734216157)へ。

総理大臣書状、引揚者の請求期限は来年3月末

旧軍人などで恩給などを受けていない恩給欠格者の方(該当者の遺族を含む)終戦に伴って本邦以外の地域から引き揚げてこられた方に内閣総理大臣名の書状などを贈呈しています。そのうち引揚者の請求期限は来年3月末となっていますので、まだの方は早めに請求してください。

請求書類は健康福祉課(保健福祉センター)、福祉センターにおいています。くわしくは独立行政法人平和祈念事業特別基金(0120234933)へ。

自賠責保険・共済への加入はすべての車の義務です

あなたの自賠責保険、切れていませんか。自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的に、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられています。特に、車検制度のない原動機付自転車、250CC以下の軽二輪自動車は、期限切れ、掛け忘れにご注意ください。

今月の納税・公共料金

個人町民税(第3期)
(普通徴収)

国民健康保険税(第4期)

介護保険料(第4期)
(第1号被保険者 普通徴収)

(問い合わせ 個人町民税は税務課へ。国民健康保険税と介護保険料は保険課へ)

納期限は11月1日(月)です。よろしくお願ひします。

納入は、便利な預金口座振替をご利用ください。

10月24日(日)は

「みなべ町」初めての選挙です
あなたの一票を新町政に
ぜひ生かしてください

みなべ町長 みなべ町議会議員

選挙の投票日

(予定)

投票時間は朝7時～夕6時

いよいよ10月1日(金)、「みなべ町」が誕生します。それに伴って、新町長、新町議会議員を選ぶ選挙が行われます。投票日は10月24日(日)を予定しています。

投票日などが正式決定されるのは、10月1日に開催されるみなべ町選挙管理委員会です。しかし、早く住民の皆様にご案内することが必要ですので、旧南部町と旧南部川村の合併広報紙最終号(9月号)に続き、あらかじめ予定日を広報します。

「みなべ町」誕生後、初めての選挙です。あなたの大切な一票をぜひ新町政に生かしてください。



投票できるのは

みなべ町の選挙人名簿に登録されている方〔平成16年7月18日(転入届を出した日)以前から旧南部町、または旧南部川村に引き続き住んでいる(住民登録がある)方で、昭和59年10月25日までに生まれた方〕

簡単便利な

期日前投票は10月20日(水)～10月23日(土)の4日間

投票日当日、行楽や仕事、用事で投票所に行けないという方、ぜひご利用ください!! 毎日、朝8時30分～夜8時

投票場所 旧南部町の方は、みなべ町役場(旧南部町役場)へ
旧南部川村の方は、みなべ町保健福祉センターへ
(旧南部川村保健福祉センター)

病院、老人ホームなどに入院、入所されている方は従来の不在者投票になります
投票に関して詳しくは、みなべ町選挙管理委員会(総務課内、72-2015)へ

町議会議員選挙の主な日程など

町長、町議会議員選挙に伴う主な日程などの予定は次の通りです。

【立候補予定者説明会】

とき 10月4日(月) 午後2時～
ところ みなべ町役場(旧南部町役場)

【立候補届出関係書類事前審査】

とき 10月14日(木)・15日(金)
午前10時～午後5時まで
ところ みなべ町役場

【立候補届出受理(告示日)】

とき 10月19日(火)
午前8時30分～午後5時
ところ みなべ町役場

【投票日】

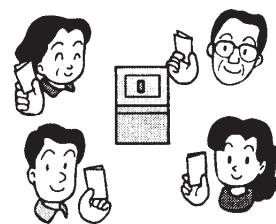
10月24日(日)

【投票時間】 午前7時～午後6時

【投票所】 今まで通り

【開票時間】 10月24日(日) 午後8時～

【開票場所】 みなべ町保健福祉センター
(旧南部川村保健福祉センター)



みなべ町 10月の保健衛生行事予定

問い合わせ先 保健福祉センター 74-3337
(旧南部川村保健福祉センター)

実施場所はいずれも保健福祉センター (個人通知します)

事業	実施日	受付時間	対 象	備 考	
1歳6か月児健診	13日(水)	13:00～13:30	平成15年3月生まれのお子さん	みなべ町全域	
3歳6か月児健診	13日(水)	13:00～13:30	平成13年5月生まれのお子さん	旧南部町のみ	
4か月児健診	15日(金)	13:00～13:30	平成16年6月生まれのお子さん	みなべ町全域	離乳食講習会も行います 絵本の読み聞かせもあります
10か月児健診			平成15年11月生まれのお子さん	旧南部町のみ	
10か月児健診	20日(水)	13:00～13:30	平成15年12月～16年1月生まれのお子さん	みなべ町全域	絵本の読み聞かせもあります
3歳6か月児健診	27日(水)	13:00～13:30	平成13年2月～5月生まれのお子さん	旧南部川村のみ	

15日、20日の健診には、上南部中学校の3年生たちが「思春期保健福祉体験学習」の一環として参加します。

二種混合予防接種(破傷風とジフテリア) 5日(火) 南部小6年生 6日(水) 岩代小6年生 8日(金) 南部小6年生 14日(木) 南部小6年生

三種混合の予防接種をお忘れなく～10月から12月まで～
みなべ町は、10月から12月末にかけて三種混合(百日ぜき・ジフテリア・破傷風)の予防接種を行います。対象のおさんは忘れずに接種してください(9月中に個人通知しています)。

対象 平成15年7月1日～16年6月30日生まれのお子さん 7歳6か月までで三種混合 期初回が済んでないお子さん

実施医療機関 ひがし内科クリニック(東本庄・74-3269)、高城診療所(広野・75-2005)、出口産婦人科(北道・72-2662)、野村小児科・内科(北道・72-3997) (接種日や受付時間などは医療機関によって異なりますのでご注意ください)

子育て中のお母さん・お父さん

お子さんと一緒に楽しく遊びませんか?



上南部保育所・高城保育所・清川保育所

10月の開放保育はお祭りごっこ (おみこし・獅子舞など)

上南部 8日(金) 10:00～、高城 18日(月) 13:00～
清川 29日(金) 13:00～

上南部 74-3022 高城 75-2044 清川 76-2251

子育て支援センター こひつじランド

星の子広場 0～1歳児、1～4歳児とおうちの方を対象に毎月4、5回開いています(時間は毎回とも10:00～11:00)。育児講座 今月は「新庄公園へみんなでピクニック」23日(土)10:00～。くわしくは愛之園保育園(埴田)(72-2371)へお気軽に。

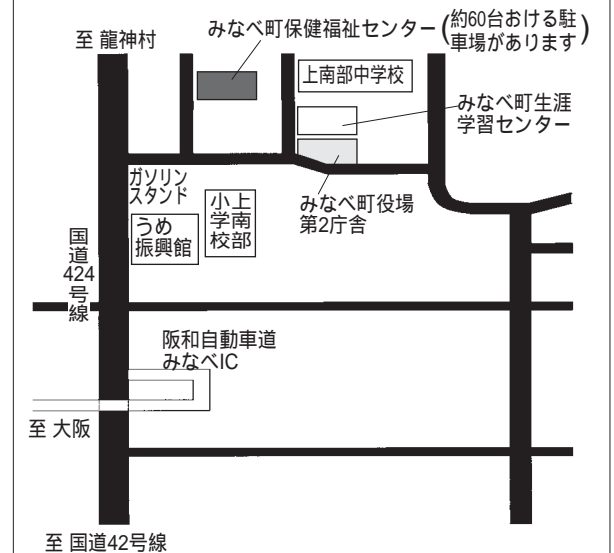
リハビリ教室

10月7日(木)・21日(木) 朝9時～夕5時
場所 みなべ町社会福祉センター
(旧南部町保健福祉センター)

トレーニング教室 (機械を使つてのトレーニング・ストレッチ体操)
10月1日(金)・8日(金)・15日(金)・22日(金)・29日(金) 午後6時～9時 (8時～9時 健康リズム体操教室) 場所 みなべ町社会福祉センター

みなべ町保健福祉センターをご存じない方へ

みなべ町保健福祉センターの周辺図
(旧南部川村保健福祉センター)



ちょっとボランティア!

献血にご協力をお願いします



10月14日(木)

9:00～10:30 晩稲会場前
12:00～13:40 井口食品工業(株)様前
13:30～16:30 保健福祉センター前

田辺赤十字血液センターからお願い

10月から、献血の時に、本人であることを証明できるもの(運転免許証、保険証など)を提示していただくことになりました。恐れ入りますがご協力をお願いします。

11月中の予定 (申し込んだ方に個人通知します)

町内の医療機関での基本健康診査
町内の医療機関での子宮がん検診